

# 豊後高田市で農業を してみませんか？

## ●豊後高田市の肉用牛繁殖放牧経営の特長

- ・豊後高田市は大分県北東部、国東半島の西側に位置し、穏やかな気候と山・海に囲まれた豊かな自然が特徴です。米、白ねぎ、畜産を中心に園芸品目（花き、野菜）やそば、椎茸の栽培も盛んです。
- ・豊後高田市の放牧は、通常の飼育方法と比較して低コストかつ省力的な生産を実現し、近年注目を集めています。
- ・耕作放棄地の活用、新規就農者の増加により地域農業の再生に貢献しています。



## ●肉用牛（繁殖・放牧）の1年

内容 / 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
周年放牧												
	牧草管理、飼料調整、給餌、給水、分娩管理、放牧牛管理、清掃、販売											

## ●就農までの流れ



## ●経営目標

### 就農5年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

- ・品目:肉用牛繁殖(放牧)
- ・規模:20頭(10ha)
- ・出荷:14頭(14頭)

販売額・所得

・販売額 600万円 ・所得 226万円

従事者

・家族 2人 ・雇用 0人

### 就農10年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

- ・品目:肉用牛繁殖(放牧)
- ・規模:20頭(10ha)
- ・出荷:16頭(16頭)

販売額・所得

・販売額 894万円 ・所得 367万円

従事者

・家族 2人 ・雇用 0人

・・出荷増

※減価償却費は所得に含む

※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

## ●モデル経営体の紹介（もしくは目標とするモデル経営体像）

【氏 名】河村貴美子（42歳）、姜承玄（42歳）  
就農5年目（研修期間：H28.9～H29.8）  
【経営概要】黒毛和牛繁殖（放牧）母牛20頭（8ha）  
構成員：家族2名  
販路：子牛市場

### 【メッセージ】

移住体験ツアーで初めて大分に来て、ゼロからのスタートでしたが、まわりのサポートがありここまで成長できました。自分たちで始めてみると、研修中にはなかったトラブルもあり、日々改善に取り組んでいます。



## ●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制～

### サポートチームによる研修状況確認

【活動】・北部振興局や市役所等によるサポートチームで現地確認を毎月実施

【その他】・肉用牛繁殖（放牧）の新規就農者数（国施策受給者）：5組（9名）



<研修状況巡回確認>



<就農コーチ放牧地>

### 就農コーチ

高い技術力をもつ生産者がコーチとなり、コーチの放牧地で、実際に携わりながら、生産技術などの方法を学びます。



研修風景

## ●豊後高田市の支援策

○豊後高田市アグリチャレンジスクール（新規就農コース）※随時募集  
研修期間1～2年（研修生1～2組募集（1組2名以内））

### 【研修期間中の支援】

①新規就農者家賃助成事業：研修期間中の家賃の半額助成（補助上限25千円/月）

②新規就農者促進事業：研修期間1年目の生活支援助成（定額25千円/月）

### 【就農時の支援】

・新規就農者支援事業：独立自営就農する際に必要な資材等の自立購入費用の一部助成（定額20万円）

・その他、経営計画の作成支援、補助事業等

### 【移住支援】

・市内の宿泊施設で”お試し”居住をしながら、体験・見極め研修や空き家・市営住宅の見学、移住準備等

### 【子育て支援】

・子育て世帯の引越し費用助成、出産祝い金、市営の無料塾等

## ●産地が求める人材

- ①独立自営就農の意欲が高い方
- ②積極的・自発的に取り組める方
- ③地域との交流ができる方

### （その他要件）

- ・就農予定時の年齢が50歳未満であること
- ・市内に在住して研修を受け、研修終了後、市内で就農、定住すること
- ・研修期間中に最低限必要な生活費があること
- ・経営開始時に必要な資金や労働力を有している、または調達できる見込みがあること

※他にも要件がありますので、詳細は個別にご相談ください。

## ●問い合わせ先

豊後高田市役所 農業振興課  
〒879-0692 豊後高田市是永町  
TEL:0978-25-6243(課直通)  
FAX:0978-24-0250  
ホームページ: <https://city.bungotakada.oita.jp>

